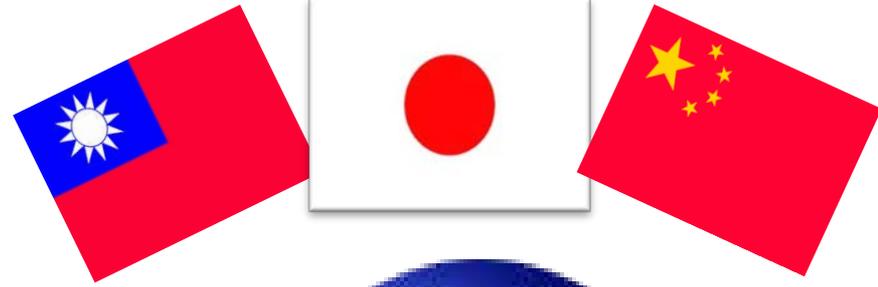


有限会社 共同設計企画



経営学部1年 武部夏帆 文化学部1年 足立翔之介

会社概要

設立 昭和56年1月9日

資本金 305万円

社員数 30名

事業内容 新製品の企画開発業務

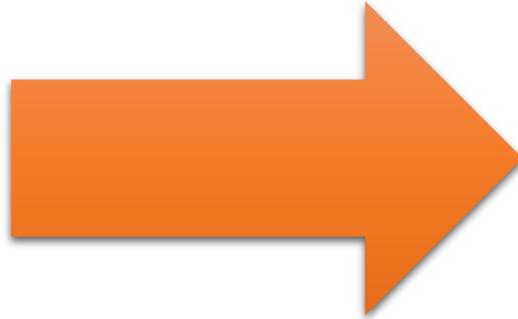
産業機器 自動機械装置の設計製作

共同



設計

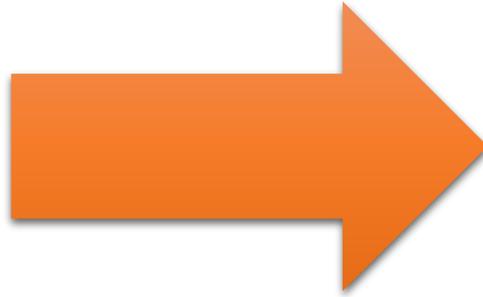
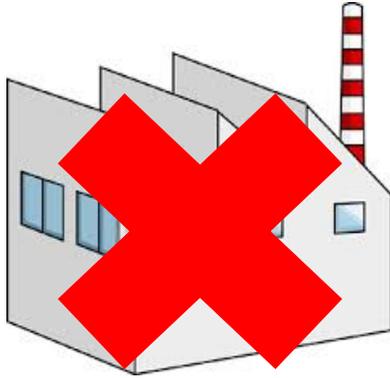
社長がいない！？



- 大学の友人と設立
- **自由**で束縛しない、決定は会議で
- **アイデア**が生まれやすい

「やってみたい」から、
「やってみよう！！」

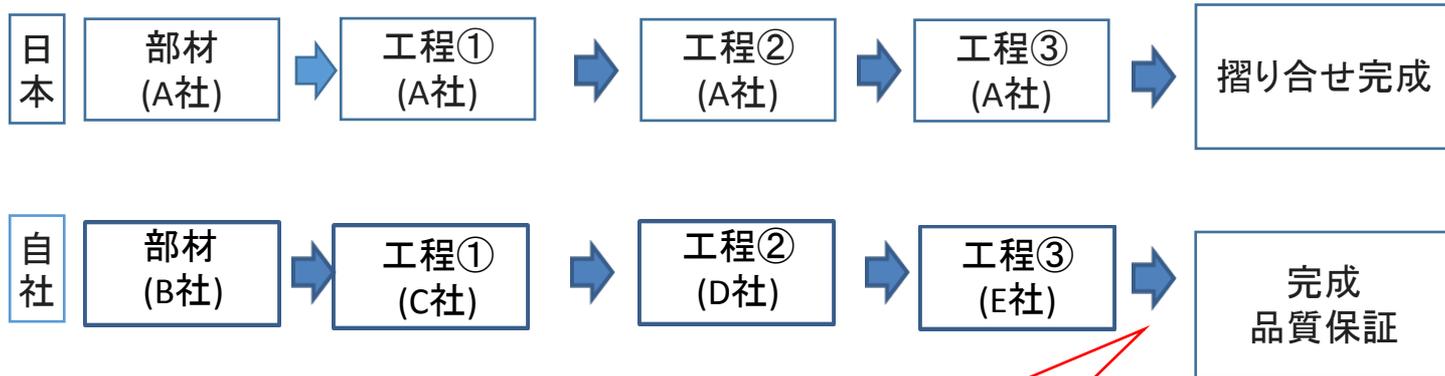
自社工場がない！？



- ・経費削減
- ・全体の仕事が大きく細かく見えるように
- ・共同経営

委託先：芝浦
(TOUSHIBA)、中国など

日本初: 研究開発等事業計画について



外観検査装置



中国との交流関係

- きっかけは、
- 京都教育大学の**中国留学生**がこの会社に就職してきたことでした。



- 今後の**中国交流**
- **日本人**は**中国人**と仲良くするべきだ。
- 喧嘩はしょうがないが、だからと言って一方的な攻撃はよくない。
- 仲良くなると素晴らしいものが生まれる。



これからの事業展開

- これまで
- **中国**との提携で海外に進出してきた。



- これから
- 同じようにある分野に得意の分野がある海外の会社と協力を考える。

外国人とは付き合うだけでは駄目で、
色々な人と協力することで、輪が広がる。

まとめ

「中国人達には、『メイドインジャパン』として、大きく知ってもらうために日本に来てもらいたい。」



日本より
世界へ！



日本の技術で加工や組み立てはこちらの方が上で
海外と提携をすることでより良いものが生まれるだろう

足立翔之介の感想: 海外を基軸に置く事で新たな可能性を見出すことができると思えました。
武部夏帆の感想: 中小企業でも大きなプロジェクトを計画できると感じました。